

ノック・ノック (2015)

KNOCK KNOCK

メディア 映画

ジャンル サスペンス ホラー エロティック

製作国 チリ/アメリカ

色彩 Color

時間 99分

初公開日 2016/06/11

公開情報 東京テアトル

映倫 R15+

【キャッチコピー】

訪れたのは快樂と地獄――

【解説】

「ホステル」「グリーン・インフェルノ」のイーライ・ロス監督がキアヌ・リーブスを主演に迎えて贈るサスペンス・スリラー。1977年の「メイク・アップ」を基に、社会的な成功を収め、幸せな家庭を築いた主人公が、美女2人の誘惑に負けてしまったばかりに、サディスティックな仕打ちで絶望の淵へと突き落とされていくさまを描く。共演はロレンツァ・イツォとアナ・デ・アルマス。

愛する妻と子どもたちに囲まれ、誰もが羨む理想的な家庭を築き上げたエヴァン。ある日、家族旅行の予定が仕事の都合で一人留守番をすることに。するとその夜、玄関をノックする音が聞こえ、彼がドアを開けると、土砂降りの中にずぶ濡れの美女2人が立っていた。ジェネシスとベルと名乗った2人は、道に迷い途方に暮れていると助けを求めてきた。家族の留守中に若い女性を家の中に入れることに抵抗を覚えつつも、人助けのためと2人を招き入れるエヴァンだったが…。

【クレジット】

| | | |
|-------|----------------|-----------------------|
| 監督 | イーライ・ロス | Eli Roth |
| 製作 | イーライ・ロス | Eli Roth |
| | ニコラス・ロペス | Nicolas Lopez |
| | ミゲル・アセンシオ・ジャマス | Miguel Asensio Llamas |
| | コリーン・キャンプ | Colleen Camp |
| | ティム・デグレイ | Tim Degraye |
| | カシアン・エルウィズ | Cassian Elwes |
| 製作総指揮 | キアヌ・リーブス | Keanu Reeves |
| | テディ・シュウォーツマン | Teddy Schwarzman |
| | ソンドラ・ロック | Sondra Locke |
| | ピーター・トレイナー | Peter Traynor |
| | ラリー・スピーゲル | Larry Spiegel |
| 原案 | アンソニー・オーヴァーマン | Anthony Overman |
| | マイケル・ロナルド・ロス | Michael Ronald Ross |
| 脚本 | イーライ・ロス | Eli Roth |
| | ニコラス・ロペス | Nicolas Lopez |
| | ギジェルモ・アモエド | Guillermo Amoedo |
| 撮影 | アントニオ・クエルチャ | Antonio Quercia |

allcinema

| | | | |
|-------------|--------------|-------------------|--------|
| プロダクションデザイン | マリッチ・パラシオス | Marichi Palacios | |
| 衣装デザイン | エリサ・オルマサバル | Elisa Hormazabal | |
| 編集 | ディエゴ・マチョ・ゴメス | Diego Macho Gómez | |
| 音楽 | マヌエル・リベイロ | Manuel Riveiro | |
| 出演 | キアヌ・リーヴス | Keanu Reeves | エヴァン |
| | ロレンツァ・イツォ | Lorenza Izzo | ジェネシス |
| | アナ・デ・アルマス | Ana de Armas | ベル |
| | アーロン・バーンズ | Aaron Burns | ルイス |
| | イグナシア・アラマンド | Ignacia Allamand | カレン |
| | コリーン・キャンプ | Colleen Camp | ヴィヴィアン |